



令和 6年 11月 21日
(午前)・午後 9 時 6 分 受領

令和 6年 11月 21日

南山城村議会議長 奥 森 由 治 様

南山城村議会議員 徳 谷 契 次

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1. 自治体行政力の向上について	自治体四季報による全国自治体経営力ランキング 2023 では、南山城村は全国 1741 団体の中で 1678 位になっている。	村 長
	項目毎の加点の関係もあるので一概に言えないが、近隣の市町、隣接県の同規模の村々においては本村より上位であることがやはり目立っている。	
	現状においては「伸びしろ」が多くあると思われ、行政はより上位を目指す必要があると思える。	
	このことから、今後の項目の目標数値、施策展開について質問します。	
2. 公共施設の有効活用について	「旧、自然の家」はコロナ禍の中で運営が行き止まり閉鎖になって 3 年 8 か月になる。	村 長
	一方、施設近郊では企業誘致による茶事業者の操業開始、また、ダムサイドでは景観整備が進んでいて、今後の賑わいが期待できる区域である。	
	施設は現状でも使用出来るのではないかと思え、再活用の道を探す検討をするべきと考えるが、どうしているのか。	
	岡山県西栗倉村（にしあわくらそん・人口 1,400 人）では中国山脈の山間にありながらスタートアップ企業が 50 社を超えるなどして「奇跡の村」と呼ばれている。	
	同様、関係機関の協力を得て、起業を目指す人たちが集う空間の提供になればと思え、質問します。	

注) 1 質問の要旨は、具体的に記載してください。(議員必携 154 ページ参照)

2 質問の相手は、村長、行政委員会の長または監査委員とします。

3 あくまでも「質問」に徹し、要望やお願い、お礼の言葉などは慎むこと。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
3. 高校生への通学費支援について	高校生通学費支援については、三重県立への高校進学が村から可能になったことから、令和5年度第1回定例会において伊賀市の伊賀鉄道の定期代支援事例と、発生する概算費用を提示して通学費支援について質問した。	村 長
	京都府は府内から府外の私立高校通学者に対し既に支援している兵庫県以外に滋賀、大阪、奈良県通学者に本年10月1日を基準日として拡大することにした。	
	村もこの機会に繰り返しになりますが、「ふるさと納税」を財源にして通学費支援してはどうか、質問します。	